




# 令和4年度（2022年度）学校版環境ISOへの取組

＜ 学校名：南阿蘇村立久木野学校 ＞

## 1 取組の概要報告

### （1）取組の概要

項目	活動の様子（写真）	取組の実際																
宣言	<div></div> <p>（宣言項目を全校児童に啓発するための掲示物）</p>	<p>環境美化委員会の児童が、昨年度の取組を振り返り、本年度の宣言項目を、以下のように設定した。また、リモートで伝えたり廊下掲示で啓発したりする等、全校児童の環境保全に対する意識向上を図った。</p> <p>＜児童＞</p> <ol style="list-style-type: none"><li><b>電気を大切に使おう。</b>（こまめに電気をチェックします。そうじの時、晴れている日は電気を消します。）</li><li><b>水を大切に使おう。</b>（水道の蛇口はしっかり閉めます。コップ半分の水で、歯磨きをします。）</li><li><b>ものを大切にしよう。</b>（落とし物を減らします。「服の力プロジェクト」に参加します。掃除道具を大切に使います。）※本年度重点項目</li><li><b>ごみを減らそう。</b>（紙は分別してリサイクルボックスに入れます。給食は量を考えて残さず食べます。）</li></ol> <p>＜職員＞</p> <p>担当を中心に、児童同様、昨年度の取組を振り返り、前ページの宣言項目を設定し、共通理解を図った。</p>																
行動	<div></div> <p>（体育委員会による環境整備を呼びかけるポスター）</p> <div></div> <p>（環境美化委員会によるリサイクルボックスの設置）</p>	<p>（1）各委員会の主な取組</p> <p>環境美化委員会はもちろん、他の委員会においても、環境保全等を意識した取組を、児童が中心となって考え、取り組んだ。</p> <table><tr><th>委員会</th><th>主な取組の内容</th></tr><tr><td>運営委員会</td><td>書き損じはがき集め</td></tr><tr><td>環境美化委員会</td><td>紙のリサイクル活動、「服の力プロジェクト」、掃除道具のチェック、環境に関するクイズ</td></tr><tr><td>図書委員会</td><td>本のカバーの有効活用（しおり、エコバッグづくり）</td></tr><tr><td>給食委員会</td><td>給食週間の発表</td></tr><tr><td>保健委員会</td><td>トイレトペーパーの芯集め</td></tr><tr><td>放送委員会</td><td>あったか放送</td></tr><tr><td>体育委員会</td><td>体育倉庫の片付け 体育倉庫の使い方チェック</td></tr></table>	委員会	主な取組の内容	運営委員会	書き損じはがき集め	環境美化委員会	紙のリサイクル活動、「服の力プロジェクト」、掃除道具のチェック、環境に関するクイズ	図書委員会	本のカバーの有効活用（しおり、エコバッグづくり）	給食委員会	給食週間の発表	保健委員会	トイレトペーパーの芯集め	放送委員会	あったか放送	体育委員会	体育倉庫の片付け 体育倉庫の使い方チェック
委員会	主な取組の内容																	
運営委員会	書き損じはがき集め																	
環境美化委員会	紙のリサイクル活動、「服の力プロジェクト」、掃除道具のチェック、環境に関するクイズ																	
図書委員会	本のカバーの有効活用（しおり、エコバッグづくり）																	
給食委員会	給食週間の発表																	
保健委員会	トイレトペーパーの芯集め																	
放送委員会	あったか放送																	
体育委員会	体育倉庫の片付け 体育倉庫の使い方チェック																	



(環境美化委員会による「服の力プロジェクト」を啓発する場の工夫)



(保健委員会によるトイレトペーパーの芯集めの様子)



(地域ボランティアと協働して植栽活動に取り組んでいる様子)

## ①環境美化委員会の主な取組

### ア) 紙のリサイクル活動

各教室にリサイクルボックスを置き、紙ごみや段ボール等の回収・分類を行った。回収した物を、定期的に確認した。

### イ) 「服の力プロジェクト」

服飾関係の企業が呼びかけた活動に賛同し、難民の方に不要になった子ども服を届けるため、校内や家庭に呼びかけ、古着の回収を行った。結果的に、段ボール6箱分の服が集まった。

### ウ) 掃除道具チェック

掃除を充実させることと、ものを大切にするための取組として、毎日の掃除後に掃除道具チェックを行い、ほうきがフックにかかっているか、整理整頓がされているかをチェックした。整理整頓等を意識するために、PR活動も行った。

## ②給食委員会の主な取組

### ア) 給食週間の発表

SDGsの視点から、給食の食べ残しについて全校児童に考えさせる内容の発表を行った。また、給食センターで働く方々について学習する時間も設定した。

## ③保健委員会の主な取組

### ア) トイレトペーパーの芯集め



トイレトペーパーの芯を集める箱を設置した。集まった芯は、各学級において、図工の学習等で活用する等、再利用している。

## (2) 地域と連携した取組

### ①「一人一鉢」花の植栽活動

春と秋の年2回、「一人一鉢」の花の植栽活動を、地域ボランティアの方(地域学校協働活動推進員の方が、学校と地域ボランティアの方をつないでくださっている。)と協働して行っている。花の苗植えや水やり等の世話を通して、花のある美しい学校づくりを進めている。

また、毎週木曜の朝に設定されているボランティアタイムには、自分たちで花の水やりをしたり、学級園の草取りをしたりして、植物を大切にしようとする気持

	 <p>(地域ボランティアと協働して裁縫に取り組んでいる様子)</p>	<p>ちが育っている。6年生は、緑の少年団活動とも連動しており、計画的に活動していた。</p> <p>②家庭科「ソーイングプロジェクト」</p> <p>5、6年生の家庭科の裁縫の学習に、地域ボランティアの方が参加され、児童と協働しながら作品づくりを行っている。</p> <p>(3) 家庭や地域へ啓発した取組</p> <p>5年生は、「水俣に学ぶ肥後っ子教室」での学びを学習発表会で家庭や地域に発信する等、環境保全への取組の協力を呼びかけた。</p>
見直し	 <p>(片付け方を可視化した掲示物)</p>	<p>&lt;児童&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特に、本年度重点項目である「ものを大切にしよう」を実現するため、各掃除道具箱の整理整頓が継続する方法を検討した。その結果、掃除道具箱ごとに片付け方の見本を写真で示し、全校児童が分かりやすいように工夫することにした。</li> </ul> <p>&lt;職員&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特に水の節約を意識することができた。他の宣言についても、声をかけ合い、達成に向けて取り組んでいく。</li> </ul>

## (2) 成果と課題

成 果	課 題
<p>○紙のリサイクルを行うことにより「分別する」習慣が定着した。また、各教室にリサイクルボックスを設置し、多くの紙ごみを、自分から意欲的にリサイクルボックスに入れる児童が増えている。委員会活動では紙ごみをきれいに重ねたり、分別したりする活動に進んで取り組んでいる姿も見られた。</p> <p>○「服のカプロジェクト」では、多くの家庭からの協力があり、取組期間は例年より短期間であったが、たくさんの古着を回収することができた。児童にとって、SDGsの学習にもつながった。</p> <p>○給食委員会が児童集会で行ったSDGsの視点からの給食の食べ残しに関する発表を通して、児童は、環境を大切にするための活動の1つとして自分たちの身近なことをよりよくするためにどうしたらいいか考える機会につながった。また、給食センターで働く人への思い巡らしを行うことで人の顔がみえる学習につながった。</p> <p>○地域の方との交流を通して、活動が充実した。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、活動が縮小されている。例えば、「服のカプロジェクト」への取組においては、児童の家庭からの回収のみの実施となり、昨年度に比べ、回収量の増加とはならなかった。</li> <li>●回収したごみの重さ調べは本年度も実施できず、一昨年度と比較したゴミの増減が分からなかった。今後は、ごみの量に限らず、様々な活動において、取組状況・結果をグラフ等で可視化し、全校児童や職員により意識させる必要がある。</li> <li>●家庭や地域等にも発信できる取組を増やしていきたい。</li> <li>●児童がより主体となる取組を、児童とともに検討する時間を大切にしていきたい。</li> </ul>